

令和8年7月3日

お知らせ

学校名	岡山県立倉敷商業高等学校
担当者	教頭 原園 由紀子 授業担当者 川田・笠原・三宅 長瀬・西山
電話番号	086-422-5577

「未来のパパ&ママ」が地域を救う！？

～倉敷商業高校生が赤ちゃんとのふれあいを通じ、地域経済とライフプランを考える～

岡山県立倉敷商業高等学校では、3年次生の課題研究「地域経済探究」の一環として、岡山県保健医療部が実施する「未来のパパ&ママを育てる出前講座」を活用した授業を実施します。

本取組は、昨年度、倉敷工業高校で行われ大きな反響を呼んだ「赤ちゃんとのふれあい体験」をベースに、今年度は商業高校の特性を活かし、少子高齢化社会における「子育て支援」が地域経済やコミュニティの活性化にどのように関わっているかを多角的に探究することを目的としています。生徒たちは実際の乳幼児との交流や保護者へのインタビューを通じ、子育ての喜びと大変さ、そして「子育て世帯が求める地域のインフラ」について学びを深めます。

記

1 日 時 令和8年7月10日(金) 8:50～10:40(1～2時間目)

2 場 所 岡山県立倉敷商業高等学校 [実施場所:大講義室]

3 参加者 3年 課題研究「地域経済探究」受講生徒 85名

講師:はせ川助産院 長谷川 喜久美 先生

地域子育て支援拠点「ぽっかぽか」を利用する親子 約20組

4 内 容

- **【1時間目】講演(8:50～9:40)**「私たちがつくる未来の社会 ～知っておきたいプレコンセプションケアと地域のつながり～」助産師の視点から、命の尊さ、妊娠・出産の仕組み、そして自分自身の健康管理(健康投資)の大切さを学びます。
- **【2時間目】ふれあい体験・交流(9:50～10:40)** グループごとに乳幼児や保護者と交流。抱っこ体験やインタビュー(子育ての喜び、地域での暮らしやすさや課題について)を行います。

5 その他

- 取材を希望される場合は、7月9日(木)までに担当者へご連絡ください。
- 乳幼児が参加するため、感染症対策および安全管理を徹底して実施します。
- (参考)昨年度の倉敷工業高校での実施の様子は、岡山県教育委員会公式 note でも紹介されています。

